



ねりまで富士登山？！

～練馬区観光協会ホームページで区内の富士塚を紹介～

練馬区観光協会のホームページでは、7月11日から、練馬区内の富士塚特集を掲載している。

先日、富士山が世界文化遺産に登録されて現地は大変な賑わいとなっているが、実は、練馬でも富士登山ができる。

練馬区には富士山を模して造られた「富士塚」と呼ばれる塚が5基あり、(内1件は民家の敷地内にあるため、一般公開されていない)それぞれ規模・碑・石像などに特徴がある。なかには決まった時期にしか登拝できない貴重な富士塚もある。

練馬区観光協会の担当者は、「この機会に身近な富士山として、富士塚にも目を向けていただきたい。登拝の時期が限られている富士塚もあるので、訪れる前に事前にご確認を。」と話している。



下練馬の富士塚



江古田の富士塚

※ 練馬区観光協会富士塚特集のアドレス <http://www.nerima-kanko.jp/fujizuka>

【富士塚とは】

富士山に登拝すると御利益があると言われてきたが、金銭的・体力的に登拝するのは困難だった。

そこで、富士山を信仰する集まりの富士講が、江戸時代中ごろから明治時代にかけて、各地に富士山に似せた「富士塚」を築いた。

富士塚に登拝すると、実際に富士山に登拝したのと同じ御利益があると言われた。

【区内にある富士塚】(一般公開されている4基)

- 下練馬の富士塚 (北町 2-41) 築造時期は江戸時代と考えられている。
- 江古田の富士塚 (小竹町 1-59) 入場可能日は1月1日～3日、7月1日、9月の第2土曜・日曜。
築造時期は江戸時代後期、通称「江古田富士」。
- 中里の富士塚 (大泉町 1-44) 築造時期は石碑の年記や言い伝えなどから明治初期と推定。
- 大松の富士塚 (北町 8-22) 現在、講は消滅し、行事は行われていない。

【問い合わせ】 練馬区観光協会事務局 電話 03-5984-1032
(区民生活事業本部産業経済部商工観光課観光係)